

令和6年度名城大学教育年報（教育実践報告）募集要項

1. 教育年報発刊の目的

名城大学における優れた教育実践やその成果を共有・蓄積し、広く教育の質の向上に資することを目的とします。

2. 投稿内容

教育実践報告とします。教育実践報告とは、教育実践を対象とした取り組みで、本大学及び他大学の学部・研究科・センター・部署の参考になるような報告とします。

3. 投稿資格

原則として、本大学の専任職員（教員・事務職員）及び本大学非常勤講師の在籍者とします。なお、本大学を退職した方の投稿については、退職後3年以内を目安とします。退職後に投稿を希望される場合、事前に大学教育開発センターまで投稿資格をご確認ください。

4. 投稿件数

第一著者(first author)としての投稿件数については、単著・共著に関わらず1名につき1件までとします。

5. 投稿原稿の構成と表記

*執筆担当者

・共同執筆の場合は、1ページ目下部に、各々の執筆分担箇所を明記してください。

*原稿

- ・A4版の用紙を使用
- ・ページ数：8ページ以内とします。（図表を含めた刷り上がりのものを示す。）
- ・文字や図表の色は白黒であること。

*文字数

・本文：横書き23字（英文の場合は38字程度）×2段組

*行数

・36行（2段組）

*書体

- ・日本文：MS明朝
- ・英文：Times New Roman

※日本文中に含まれる英字はTimes New Romanでなくても可

*文字サイズ

- ①投稿種別：11pt
- ②表題（Title）：18pt
- ③氏名・所属（Name・Faculty）：11pt
- ④章タイトル（Heading）：10.5pt（MSゴシック）
- ⑤本文（Main Text）：9pt

*表記

・章・節・項に対応した数字体系を付してください。

（例）1

1-2

1-2-1

・参考・引用文献は、文中の引用箇所の肩に¹⁾、²⁾などと表し、末尾に一括して掲載してください。

6. 投稿原稿の確認

投稿された原稿の形式や表現等に加えて、教育年報の趣旨・目的に整合しているかをFD・SD専門委員会にて確認いたします。

投稿された原稿が教育年報の趣旨・目的から大きく外れている場合、大学教育開発センター委員会での審議により不掲載になる場合があります。

7. 発刊形態

名城大学ウェブサイトおよび名城大学学術機関リポジトリにて公開します。

8. 原稿料

原稿料のお支払いはございませんが、1原稿につき別刷20部を献呈します。

※20部以上を希望する場合は自己負担にて作成可能です。

9. 原稿の責任と権利

掲載された報告等の内容についての責任は著者が負うものとします。また、その著作権は著者に属します。編集権・出版権は名城大学大学教育開発センターに属します。

名城大学教育年報への投稿に際しては、名城大学ウェブサイトにおける公開および名城大学学術機関リポジトリへの登録を許諾したものとします。なお、この許諾は複製権と公衆送信権の行使のみに係るものであり、投稿者の著作権の所在に影響を及ぼすものではありません。

10. 提出について

(1) 提出物：提出票 1部

原稿データ ※Word 及び PDF の2種類をご提出ください。

(2) 提出期限：令和6年11月15日(金) 17:00 必着

(3) 提出方法：名城大学大学教育開発センター(本部棟3階)へ持参またはGoogleフォームにてアップロード

Google フォーム <https://forms.gle/bsL1Kpk2kEXjQqCQ7>

※名城大学のGoogleアカウントをお持ちの方のみ利用可能です。

(4) 様式：下記よりダウンロードしてください。

<https://www.meijo-u.ac.jp/academics/education/center/publication/annual/outline.html>

問い合わせ先 〒468-8502 名古屋市天白区塩釜ロー一丁目501番地

名城大学 大学教育開発センター

Tel 052-838-2032

E-mail edcenter@ccml.meijo-u.ac.jp